

ニュースレター31号【防災学術連携体】2020/11/25

防災学術連携体のホームページ (<https://janet-dr.com/>) に多くの情報を載せています。市民と学会の交流、学会間と日本学術会議の交流・連携活動などに活用してください。

防災学術連携体 代表幹事 大友康裕 (東京医科歯科大学教授、日本災害医学会代表理事)

代表幹事 米田雅子 (慶應義塾大学特任教授、日本学術会議会員)

(1) 日本学術会議主催学術フォーラム・第11回防災学術連携シンポジウム 東日本大震災からの十年とこれから— 58学会、防災学術連携体の活動—

https://janet-dr.com/060_event/20210114.html [ポスター](#)

主催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、土木工学・建築学委員会、防災学術連携体（58学会）

日時：2021年1月14日（木） 10時から18時30分

場所：東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂、およびネット同時配信を行います

趣旨：2011年東日本大震災の甚大な被害から十年が過ぎます。東日本大震災以降も日本の各地で多くの自然災害が発生しました。これらの災害について、多くの学会は調査研究、記録、提言、支援などを続けてきました。大震

災後十年を迎えるにあたり、防災学術連携体の各構成学会と防災減災学術連携委員会の委員が、これまでの活動を振り返るとともに、今後の取り組みについて発表します。10年を機会に、東日本大震災十周年「防災学術連携体58学会の記録」の電子冊子を作成し、ホームページに掲載します。

参加申込：<https://ws.formzu.net/fgen/S16396674/>



(2) 第5回防災推進国民大会において、第10回防災学術連携シンポジウム・日本学術会議公開シンポジウム 「複合災害への備え— with コロナ時代を生きる」を10月5日にネット配信により開催しました

https://janet-dr.com/060_event/20201003.html

主催：日本学術会議 防災減災学術連携委員会、土木工学・建築学委員会、防災学術連携体（58学会）

趣旨：新型コロナウイルスの感染拡大は日本全国、全世界に及んでいます。感染症への対策は続けねばならず、この間に生じる自然災害によって起こる複合災害にも警戒が必要です。日本は災害の多い国であり、南海トラフ地震、首都直下地震のみならず、気候変動の激化による豪雨災害にも備えねばなりません。

(3) WEB 研究会

https://janet-dr.com/071_webSG/071_webSG.html

防災学術連携体は、会員学会から専任された防災連携委員と日本学術会議の関係者から専任された特任会員を対象に、会員学会においてテーマを決めたWEB研究会（ZOOM）を継続的に開催し、学会間の情報交流と相互理解を進めています。多くの分野の最先端の分かりやすいお話に関心ある多くの人々のために、話題提供の部分をホームページ上に一般公開しています。

防災学術連携体幹事・事務局長 田村和夫（日本学術会議連携会員）

近藤久禎（日本災害医学会理事）

運営幹事 和田 章（東京工業大学名誉教授）

防災学術連携体事務局 website@janet-dr.com

担当：麓 絵理子（フモト エリコ）、小野口弘美（オノグチ ヒロミ）

・ニュースレターの配信依頼、配信解除もここにご連絡下さい

防災学術連携体は、日本学術会議協力学術研究団体に加盟しました。